

「総合的な探究の時間」の活動

総合学科の2年次生は、毎週水曜3限に「総合的な探究の時間（略称：総探）」に取り組んでいます。この授業を通して、「自ら課題を見つけ・学び・考え・主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てると共に、自己のあり方・生き方を考える」、「自主的・計画的な学習習慣や基礎学力を身につける」、「インターンシップに取り組み、進路選択の一助とすると共に自己のあり方、生き方を考える」ことを目的としています。今年度は新たに、SDGsに関する学習も盛り込み、『未来創造講話』と題して、6、8、12月に大垣市内に事業所を構える企業の担当者をお招きし、ワークショップ形式でSDGsに関する現場の取組を学ぶ計画を立てています。地球環境や地域の保全のために今、何が課題となっているのか、問題意識を深めながら、高校生の自分たちに今できることを考え、実行に移していくことが求められます。

5月17日に行われた総探第5回では、全員がいぶきホールに集い、昨年度の1年次に各自が登録した「3年次自由選択科目」に関して、2年次になって再度確認できる機会を設けました。総合学科部長を先頭に各系列主任からの説明を聞きました。この4月から生徒自ら主体的に選択した系列の様々な科目（群）に臨む中で、3年次の選択科目に変更の希望が生じていないかどうかを一人ずつ丁寧に確かめます。

